

# TOSHIBA

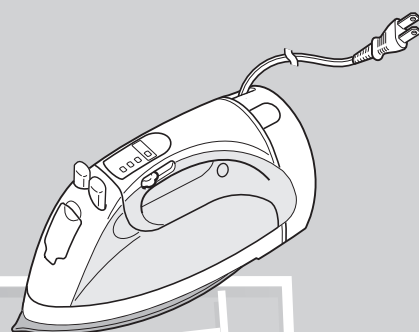
Leading Innovation >>>

東芝スチームアイロン (家庭用)

## 取扱説明書

形 名

# TA-DX5



### もくじ

安全上のご注意……	2～3
お願い……	4
仕様……	4
各部のなまえとはたらき……	5
お使いになる前に……	6
上手な使いかた……	7
使いかた	
スチームアイロン……	8
ドライアイロン……	9
収納するとき……	9
お手入れのしかた……	10
故障かな?と思ったときは……	10
保証とアフターサービス……	11
保証書 ……	12

### 保証書付






保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。


- このたびは東芝スチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
 <b>警告</b> 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷* <sup>1</sup> を負うことが想定されること」を示します。	 <b>禁止</b> ⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 <b>注意</b> 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害* <sup>2</sup> を負うことが想定されるか、または物的損害* <sup>3</sup> の発生が想定されること」を示します。	 <b>指示</b> ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
<p>* 1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。</p> <p>* 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。</p> <p>* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。</p>	 <b>注意</b> △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 <b>分解禁止</b> <b>分解・修理・改造をしない</b> 火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。 	 <b>ほこりを取る</b> <b>電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る</b> 火災の原因になります。 
 <b>交流100Vのコンセントを単独で使う</b> <b>電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う</b> 交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。 	 <b>無理な扱い禁止</b> <b>電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない</b> 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 
 <b>禁止</b> <b>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</b> やけど・感電・けがの原因になります。 	 <b>ぬれ手禁止</b> <b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電やけがの原因になります。 
 <b>根元まで差し込む</b> <b>電源プラグは根元まで確実に差し込む</b> 感電・ショート・発火の原因になります。 	 <b>使用禁止</b> <b>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない</b> 感電・ショート・発火の原因になります。 
 <b>プラグを持って</b> <b>電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う</b> 電源プラグがあたってけがをすることがあります。 	

 <b>注意</b>	
 <b>接触禁止</b> <b>高温部（かけ面・カバーなど）に触れない</b> やけどの原因になります。 	 <b>禁止</b> <b>ショットボタンを連続して早く操作しない</b> 2 秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。 
 <b>禁止</b> <b>絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない</b> 布地を傷める原因になります。 	 <b>禁止</b> <b>アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさない</b> やけど・水もれの原因になります。 
 <b>禁止</b> <b>アイロン内部にピンや針金などを入れない また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない</b> アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。	 <b>接触禁止</b> <b>熱いスチームやショットを手やひざにかけない また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない</b> やけどの原因になります。アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。 
 <b>禁止</b> <b>アイロンを落とさない</b> かけ面先端は細くとながっていますので、けがや床面が傷つく原因になります。 	 <b>安定したところに立てる</b> <b>アイロンは安定したところに立てる</b> 毛足の長い敷物や不安定なところに置くと転倒して敷物の損傷やけが、やけどの原因になります。 
 <b>プラグを抜く</b> <b>アイロン通電中はアイロンから離れない また、使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</b> けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。 	 <b>プラグを持って抜く</b> <b>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く</b> 感電やショートして発火することがあります。 
 <b>禁止</b> <b>アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使用しない</b> 火災や故障の原因になります。	 <b>ドライにする</b> <b>湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする</b> 「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。
 <b>禁止</b> <b>脱水直後の衣類はアイロンかけをしない</b> 蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。	 <b>禁止</b> <b>ご使用中、アイロンを置いているときは、ショットボタンを押さない</b> やけどの原因になります。

お願い

<p>スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライアイロン」で仕上げてください</p> <p>シリコン系が配合されていないのりを使用したときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。(10 ページ参照)</p> <p>かけ面にのりがついていると衣類の汚れの原因になります。</p>	<p>アプリケや接着芯などを接着するときは必ず「あて布」をしてください</p> <p>温度目盛を「高」にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、必ず「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。</p>
<p>ボタン、ファスナーなどの固いものにはかけないでください</p> <p>チタンダイヤモンドコート（フッ素樹脂加工）がはがれる原因になります。</p>	<p>市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使用しないでください</p> <p>故障の原因になります。</p>
<p>上水道の水以外の液体（リネンウォーター・香料を含んだ水など）を入れないでください</p> <p>故障や衣類を汚す原因になります。</p>	<p>アイロンに水をかけないでください</p> <p>故障の原因になります。</p>
<p>高級品や特殊加工品などは目立たないところにためしかけをしてください</p> <p>ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミアなどは特に気をつけてください。</p>	<p>アイロンを立てるときは、熱に強いマットなどを敷いてください</p> <p>傷がつく原因になります。</p>
<p>コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけてください</p> <p>衣類を傷める原因になります。</p>	<p>業務用として使用しないでください</p> <p>過負荷による故障の原因になります。</p>

仕 様

電 源	交流 100V 50-60Hz 共用
定 格 消 費 電 力	1000W
種 類	スチーム（スチーム／倍増・吊るしてショット）・ドライ
蒸 気 発 生 方 式	滴下式
タ ン ク	カセット式
タ ン ク 容 量	約 90ml
アイロンの置きかた	自立形
自 動 温 度 調 節 器	調節範囲 約 110℃～約 200℃（3 段階設定）
温 度 過 昇 防 止 装 置	温度過昇防止器
オ ー ト バ ル ブ 機 構	自動滴下コントロール方式
大 き さ	高さ 約 12.0cm × 幅 約 10.5cm × 奥行 約 24.5cm
質 量	約 1.1kg
電 源 コ ー ド	有効長 1.7m（コードリール式）

この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

各部のなまえとはたらき

**本 体**

楽がけライン

スチーム噴出穴（17コ）

細かい部分（ボタンまわり・カフス部・プリーツ・タックなど）もきっちりと仕上げられます。

かけ面（チタンダイヤモンドコート）

カバー

満水表示目盛

形名及び定格表示（本体金属部）

安全上の注意ラベル

注水口ふた

注水口

温度つまみ

パイロットランプ

電源コード巻込みボタン

赤マーク

電源コード

電源プラグ

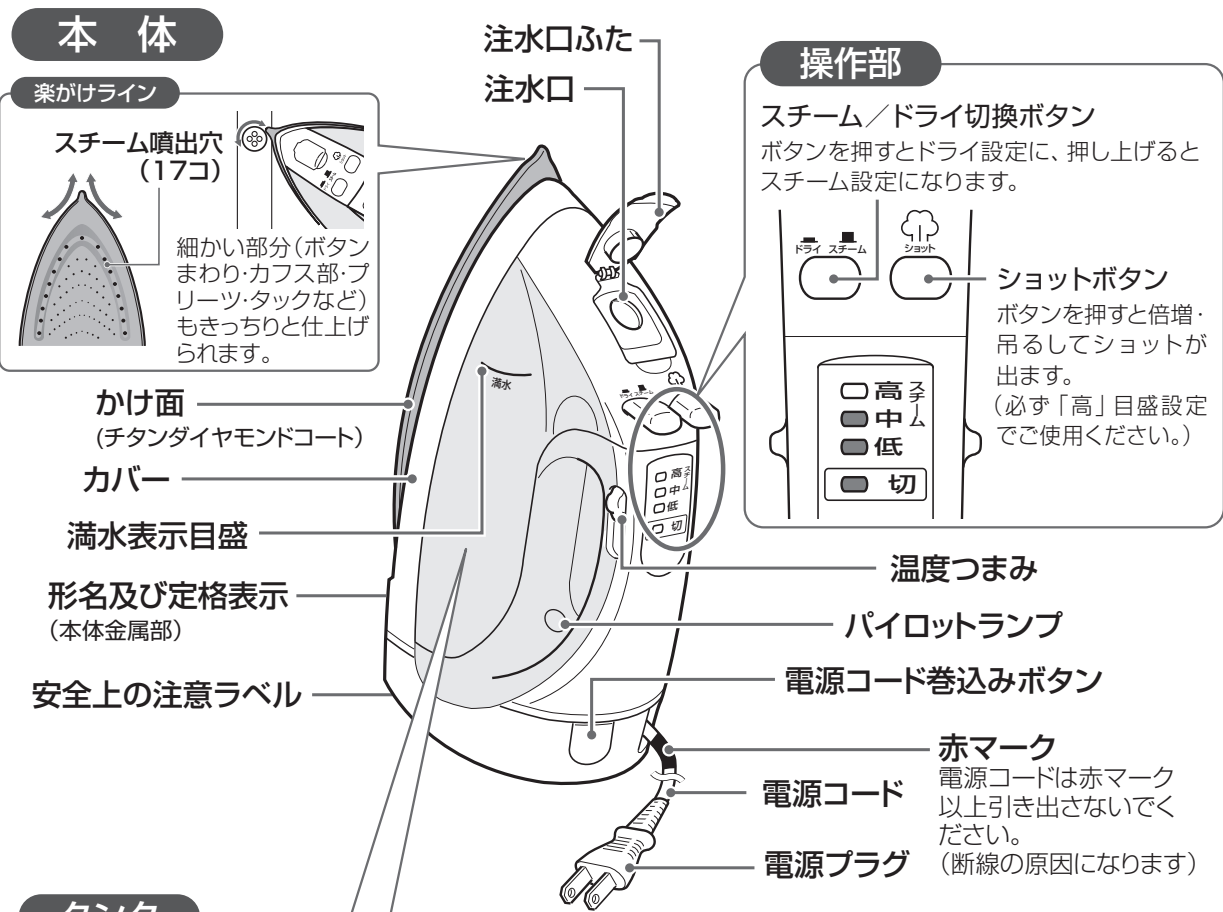
**操作部**

スチーム／ドライ切換ボタン

ボタンを押すとドライ設定に、押し上げるとスチーム設定になります。

ショットボタン

ボタンを押すと倍増・吊るしてショットが出ます。（必ず「高」目盛設定でご利用ください。）



**タンク**


注水(再注水)するときは、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、タンクを着脱してください。①

はずしかた

ロックボタンを押しながらタンクをはずします。②

つけかた

「カチン」と音がするまで押し込みます。



- お知らせ**
- ショット（倍増・吊るして）噴出時に白い粉が出ることがありますが、異常ではありません。これはショット噴出時の力により、蒸気室のクリーニングを行ったためです。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
  - ショット使用中にボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
  - アイロンやタンクを振ったときに「カタカタ音」がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。
  - チタンダイヤモンドコート（フッ素樹脂加工）は長く使用しますと摩耗してこげ付防止の効果はうすれますが、そのままお使いいただけます。

**便利な機能**

**水もれ防止機能（オートバルブ）**

かけ面の温度が下がると自動的にタンクからの給水を止めます。（スチーム停止）

**ほっとけ乾燥**

使用後、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。

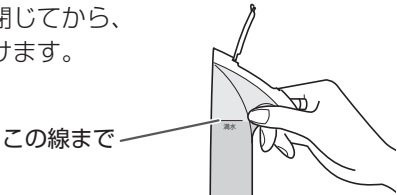


# お使いになる前に

## 1 注水（再注水）

ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。

- 1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、タンクをはずします。（5 ページ参照）
- 2. 満水表示目盛まで上水道の水を入れます。（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください）
- 3. 注水口ふたを閉じてから、アイロンにつけます。

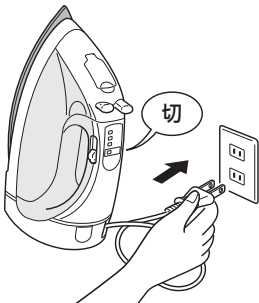


### お願い

- タンクを持ち運ぶときはスチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、注水口部を上向きにしてください。（水もれの原因）
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。

## 2 電源を入れる

温度つまみを「切」にし、電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



### お願い

- かけ面に汚れが付着していると衣類を汚します。使用前にかけ面をふくようにしてください。（10 ページ参照）
- スチーム / ドライ切換ボタンが「ドライ」になっていることを確認してください。（水もれの原因）

## 温度設定は繊維に合わせて

温度目盛	低	中	高
スチーム	×	○	○
● 倍増ショット	×	×	○
● 吊るしてショット	×	×	○
ドライ	○	○	○
絵表示			
布地・繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン（長繊維） キュブラ・ビニロン	麻・綿・レーヨン（短繊維） ポリノジック 毛 （倍増・吊るしてショットのみ）
かけ面の温度	約 110℃	約 160℃	約 200℃
使えるまでの時間	約 1 分	約 1 分 25 秒	約 1 分 50 秒

絵表示の見た		指定された温度であて布をする意味です。
		指定された温度で布地の裏からかける意味です。
		アイロンかけはできません。
	その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。	

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

# 上手な使いかた

## アイロンかけの基本動作

### すべらす

もどりジワを防ぐため一方に軽くかけます。



●アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら、両手を上手に使いましょう。

### 押さえる

ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。



### 浮かせる

ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。



### お願い

- ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。チタンダイヤモンドコート（フッ素樹脂加工）がはがれる原因になります。

## のりをご使用になるときは

スプレーのり…「ドライアイロン」で仕上げます。

- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライアイロンかけ」をくり返します。
- こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。

洗濯のり…のりづけ後、布地が乾いてから「ドライアイロン」で仕上げます。

- シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

### すべりが悪くなったときは（10 ページ参照）

- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりがついていて、衣類の汚れの原因になります。

## 綿や麻などには霧吹きをしましょう

綿や麻などは霧をかけてから「ドライアイロン」をかけるときれいに仕上がります。



## 効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

## かけ面に衣類がからみつくとときには

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

## 洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

## ワイシャツのワンポイント

### カフス

裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。



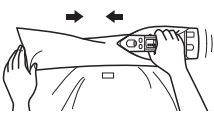
### 肩・ヨーク

アイロン台の先端を使ってかけます。



### えり

ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。



## ジャケットのワンポイント

### ポイント 吊るして ショット

## 衣類をハンガーにかけたまま

片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、吊るしてショットをかけます。

## いやなにおいを取るために

衣類全体に吊るしてショットをかけます。



# 使いかた

## スチームアイロン

初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

### 1 温度設定

#### スチーム

温度つまみを布地に合わせ、「スチーム・高」または「スチーム・中」にします。パイロットランプが点灯します。

「スチーム・高」  
綿・麻などの布地  
「スチーム・中」  
毛などの布地



#### 倍増ショット・吊るしてショット

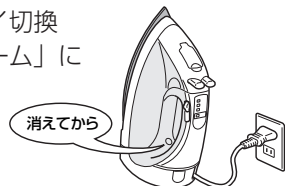
温度つまみを必ず「高」目盛に設定します。

「高」目盛以外に設定すると、湯滴が出ることがあります。

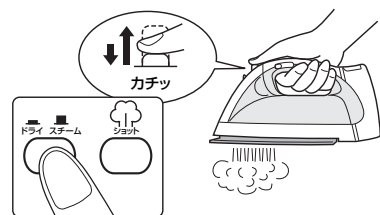
### 2 使用開始

パイロットランプが消灯してから使い始めます。

- スチーム／ドライ切換ボタンを「スチーム」にしてください。



- スチーム／ドライ切換ボタンが下がっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、ボタンを上げてください。



## ■ 倍増ショット・吊るしてショットの使いかた

ショットを使用するとき、スチーム／ドライ切換ボタンはドライ・スチームどちらの状態でもお使いいただけます。

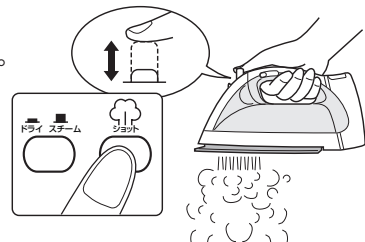
※綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。

繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

#### 倍増ショット

強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

- アイロンを水平にしてから、ショットボタンをすばやく押します。

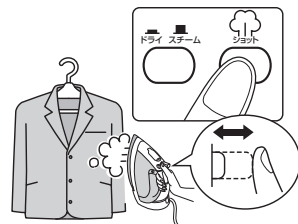


#### 吊るしてショット

アイロンを立てた状態で倍増ショットが使えます。スーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

- アイロンを立ててから、ショットボタンをすばやく押します。

衣類に近づけ表面をなでるように使用すると効果的です。



連続してご使用の場合は、約2～5秒間隔で押してください。

※2秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。

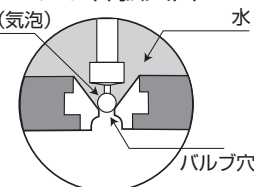
**お願い** アイロンを傾けたり逆さにしないでください。水もれすることがあります。

#### スチーム／ショットが出にくいときは

- アイロンを立て、パイロットランプが一度点灯した後、消灯してから使用してください。
- タンクの水が少ないときは満水表示目盛まで再注水してください。(倍増ショットと吊るしてショットでは、構造上、吊るしてショットの方が早く出にくくなります。)
- アイロンを水平にし、ショットボタンを数回押してください。

タンクのパルプ穴近傍に水の中に含まれている空気(気泡)が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。

#### バルブ部拡大図

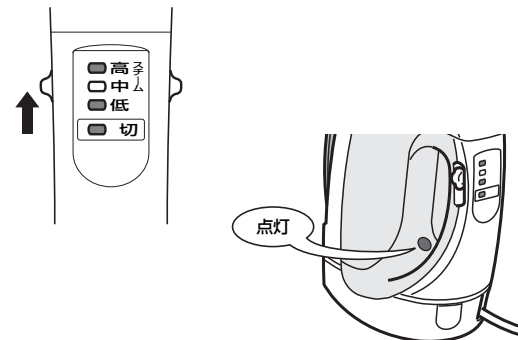


# 使いかた

## ドライアイロン

### 1 温度設定

温度つまみを布地に合った位置に合わせます。パイロットランプが点灯します。

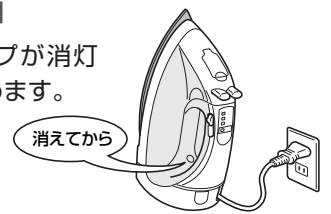


#### お願い

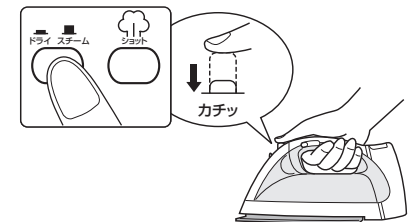
温度つまみを高温から低温に変えた場合、かけ面が冷めにくいいため適温になるまで時間がかかります。パイロットランプが一度点灯した後消灯してから使用してください。

### 2 使用開始

パイロットランプが消灯してから使い始めます。



- スチーム／ドライ切換ボタンを「カチッ」と音がするまで押し込み、ドライの状態にします。



## 収納するとき

### ⚠ 注意



プラグを持って

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

電源プラグが当たってけがをすることがあります。

### 1 電源を切る

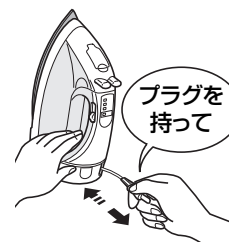
温度つまみを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。



### 2 電源コードを巻き込む

必ず電源プラグを持ってから、電源コード巻き込みボタンを押し、ゆっくりと戻すようにして確実に巻き込みます。

※電源コードが巻き取りにくいときは、約5～10cm引き出してから、巻き込んでください。



### 3 排水

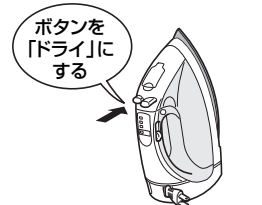
タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため、水を捨ててください。

1. スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、タンクをはずします。(5ページ参照)
2. 注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンにつけます。



### 4 収納

注水口ふたを閉じ、アイロンが十分に冷えてから、安全な場所に立てて保管してください。





# お手入れのしかた

**お願い** 必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

## アイロンの汚れ

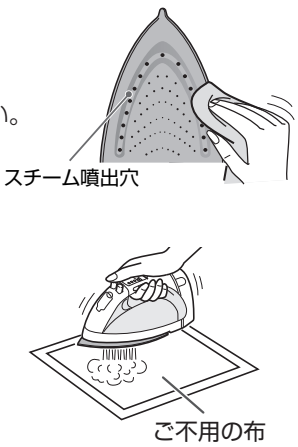
- やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使用しないでください。

## かけ面の汚れ

- スプレーのりを使った後や汚れが付着したときは、その都度かけ面が十分に冷めてからぬれた布でふいてください。
- クレンザー・シンナー・たわしなどは使用しないでください。
- 汚れが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）を湿らせた布につけて軽くふいてください。

## スチーム噴出穴のつまり

- 針やピンなどでごみを取りのぞき、ぬれた布でふいてください。
- ご不用の布地の上で数回ショットを噴出してください。



# 故障かな?と思ったときは

【修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。】

調べる ところ	こんなとき 熱くならない	スチームが 出ない	ショットが 出ない	布地がこげ る	電源コードが 巻き込まない	処 置	参照 ページ
電 源 プ ラ グ	○					コンセントに確実に差し込んでください。	6
スチーム／ドライ 切換ボタン		○				ボタンを押して上げて「スチーム」にしてください。	5
ショットボタン		○				数回押して、ショットを出してください。	8
温 度 つ ま み			○			ショットボタンを連続してご使用の場合は、約 2 ～ 5 秒間隔で押してください。	8
			○			温度目盛を「高」設定にしてください。	8
		○				温度目盛を「高」または「中」設定にしてください。	8
				○		布地に合った温度目盛に設定するか「あて布」をしてください。	6
パイロットランプ		○	○	○		一度点灯した後、消灯してから使用してください。	8,9
タ ン ク		○	○			満水表示目盛まで再注水してください。	6
スチーム噴出穴		○	○			お手入れのしかた参照	10
コードリール					○	赤マークまで引き出し、ねじれを直してから、再度巻き込んでください。	9

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は お買い上げの販売店にご相談ください。

販売店に修理のご相談ができない場合	お買い物・お取り扱いのご相談
東芝家電修理ご相談センター	東芝家電ご相談センター
0120-1048-41 受付時間：365日 24時間	0120-1048-86 受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話からのご利用は 0570-06-4114（通話料：有料）	携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）	FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。

## 補修用性能部品の保有期間

- スチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度つまみを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 持込修理

### ■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利 メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話（ ）		

	長年ご使用の スチームアイロンの点検を！	定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。 誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。	
	こんな症状はありませんか。 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。	● 電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ● 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。 ● パイロットランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。 ● いつもより異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。 ● その他の異常・故障がある。	故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

# 東芝スチームアイロン保証書

## 持込修理

形名	TA-DX5		
★お名前 お客様	お名前	ふりがな	
	ご住所	〒 □□□-□□□□	
	電話	市外 □□□□ □□□□	市内 □□□□ □□□□ □□□□ □□□□
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 □□年 □□月 □□日から
★ご販売店	住所・店名  電話		

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社 リビング機器事業部  
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル） 電話（03）3257-5864

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
- （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
- （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

（二）本書のご提示がない場合。

（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

（ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。

（ト）腐食、穴づまりによる故障および損傷。

（チ）塗装面（チタンダイヤモンドコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。

2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理 メモ	修理年月日	修 理 内 容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

- ・ 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・ 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

リビング機器事業部

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

THT-CECE(TO)